

一般

段級

いかゞすべや。や。され共。此路は東西縦横に

そこに野飼の馬あり。草刈るおのこになげきよ
 れば。聖夫といへ共。さすがに情しらずにはあらず。

や野の草書体

【奥の細道】

そこに放し飼いをしている馬がいる。(近くで)草を買っていた 男性に、(馬を貸してください)と頼み込んでみると、農夫とは違ってまさぐに情けの心を知らないわけではない。「どうしたものでしょうか。この土地に

